

## 報告書

### 刈谷市総合型地域スポーツクラブバドミントン競技講習会 指導者の派遣・協力

3月17日（日）午後刈谷市体育館において、刈谷市総合型地域スポーツクラブ主催のバドミントン競技講習会が行なわれました。平成27年度より、市町村で愛知県バドミントン協会に加盟されている地域に継続して指導委員会より講師を派遣しています。その一環として、刈谷市が取り組まれている地域スポーツ型クラブの事業に指導者派遣・協力を実施しました。

14時から17時までの時間で、愛知県バドミントン協会の指導委員会から公認指導者の佐藤荘二、立松幹浩、藤巻裕昌の3名が出向して講習会を担当しました。

当日は、66名の参加者（大人30名、子供36名）でした。地域スポーツ型のクラブ事業であるため、バドミントンに初めて出会う子供さんから親子で体を動かす機会にバドミントンを選択されている方々の参加となりました。中には6歳の子供さんも参加され、ラケットが床につきながらも飛んできたシャトルを一生懸命に打ち返す姿がとても誇らしく感じました。

はじめに、動的ストレッチとしてムーブメントプロマレーション（MP）の紹介と実践をおこない、その後は初級と中級に分かれてもらい、技術講習を展開しました。

初心者や初級クラスでは、バドミントンラケットとシャトルに慣れるリフティングや体を多様に使いこなしながらシャトルに慣れる内容を発展させて実施しました。中級クラスにおいては、ヒッティング技術を手投げノックからインパクト、ラケットの動かし方を習得できるように丁寧に説明しながら実践しました。講習会の後半では、習得した技術を確認できるように初級ではノック、中級では半面のシングルスをそれぞれに導入しました。

今後も市町村バドミントン連盟の要望に応えられるように、協力体制を整えて指導方法の伝達講習をおこなっていきます。ご希望がありましたら、指導委員会までお問い合わせ下さい。

（指導委員会 藤巻裕昌）



講習会内容の説明



MPの紹介と実践



技術練習の様子



半面シングル